

別紙1

研究開発テーマの種類及び開発目安等について

1 研究開発テーマ

以下の(1)又は(2)に関するドローンの研究開発テーマであること。

- (1) 放水型ドローン
- (2) 薬剤投てき型ドローン

2 開発の目安等

(1) 放水型ドローン

ア 飛行性能

地上から垂直方向に20m以上浮上できること。

イ 放水性能

水平距離12m以上の飛距離で消火に資する放水※が継続的にできること。

消火泡剤を含む場合も同様とする。

※屋内消火栓による放水量

毎分130L程度

耐火建物における消防隊の放水量の目安

毎分200L程度～

ウ 安全性能

FPV(ファースト・パーソン・ビュー)機能※、障害物回避機能及び衝突防止機能を有すること。

※ FPV 機能とは、ドローンに搭載されたカメラの視点をリアルタイムで確認できる機能

エ その他

火災現場で活用することを踏まえ、「防水・防塵性能」及び「耐熱性能」について、現在保有する性能及び開発により実現可能な性能を具体的根拠とともにお示しください。

(2) 薬剤投てき型ドローン

ア 飛行性能

地上から20m以上浮上できること。

イ 投てき性能

水平距離5m以上離れた距離から、1㎡の標的内に消火薬剤を投てきできること。

ウ 消火薬剤及び消火薬弾

普通火災2単位※相当以上の消火薬弾4発以上を装備し、輸送、投てきできること。

※ 消火器の能力単位

エ 安全性能

FPV(ファースト・パーソン・ビュー)機能、障害物回避機能及び衝突

防止機能を有すること。

オ その他

火災現場で活用することを踏まえ、「防水・防塵性能」及び「耐熱性能」について、現在保有する性能及び開発により実現可能な性能を具体的根拠とともにお示してください。

3 製品化の時期について

いずれの研究開発においても、研究終了後、概ね1年以内の製品化・事業化を目指していること。